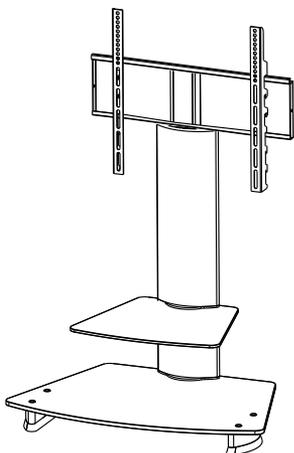


壁寄せスタンド
TVタワー

TVTSTGP103

設置マニュアル



この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。
当商品は、DIY(日曜大工)が得意な方でしたら、慎重に作業すれば設置可能です。
しかし、組立・取り付けの不備による事故について保証はございませんので、作業に際しましては十分にご注意くださいようお願い申し上げます。
基本的には、お近くの内装業者・電設業者へ依頼をされる事をお勧めします。



組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については、一切の保証はございませんので、ご了承ください。

- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・設置にあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- ・組み立て作業は2名以上で行うことを強く推奨いたします。
- ・テレビやゲーム機・プレーヤー以外の設置使用、部品の改造等はしないでください。
- ・設置中に少しでも不安を感じた場合は、作業を中断し、お近くの内装業者・電設業者にご相談ください。

●設置前にテレビと金具の適合を必ずご確認ください。

取り付け前提条件	テレビ背面对応ネジ穴幅	対応テレビインチ	最大テレビ重量
テレビ背面に壁掛け用のネジ穴が開いていて、 テレビ背面がフラットである事	テレビ背面にある壁掛け用ネジ穴の縦横ネジ幅 縦 10センチ～40センチの間 横 20センチ～40センチの間	26-46 インチ	35kg 

設置にあたって：必ずお読みください



- 必ず平面の室内の床上にしっかりと設置してください。
無理な設置はテレビ他設置物の落下等、大怪我に繋がりが危険です。
- 設置の際は、接続機器の電源をコンセントから抜くようにしてください。
- 必要な部品が入っているか、事前にご確認ください。

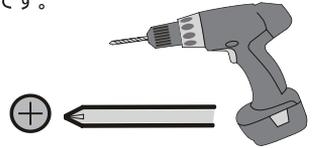


- 以下の場所には設置をしないでください。
 - ・振動があるような不安定な場所
 - ・人がぶら下がったり寄りかかったりするような場所
 - ・湿度や温度の高い場所
 - ・通気が悪い場所（エアコンの側、天井のすぐ側等）
 - ・開閉するドアの側
 - ・その他、設置に不適格だと思われる場所

●こちらの商品は強化ガラスを使用しています。強化ガラスの特性として、許容以上の熱衝撃や衝撃、深いキズが付くと割れて粉々になります。直射日光、高温多湿の場所には置かないでください。キズが入った状態で長期間ご利用いただくとキズの進行により自然破損する可能性がございます。万一破損した場合、破片が細かい粒状となり飛散することがありますので十分ご注意ください。

設置にあると便利な道具

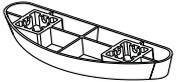
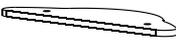
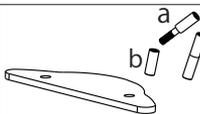
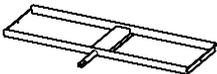
- 1) ドライバー ネジ頭のサイズに合わせて、数種類があると便利です。
- 2) メジャー 床からの距離を測ったりする場合に使用します。
- 3) 柔らかい布 設置の過程で、床などにプレイヤーやゲーム機を置く事になります。下に敷いて保護します。
- 4) 軍手 手を保護します。商品を持つ時は滑らないように素手が良いかもしれません。



付属部品リスト一覧

以下の部品が揃っているかをご確認ください。足りない部品がある場合、ご購入店にご連絡下さい。

1		大ガラス	5		大ガラス底辺用 アルミ支柱 × 3
2		小ガラス	6		プラ製ケーブル カバー × 3
3		支柱・長	7		アルミ薄カバー穴大 × 2
4		支柱・短	7		アルミ薄カバー穴小 × 1
			8		プラスチック 薄カバー

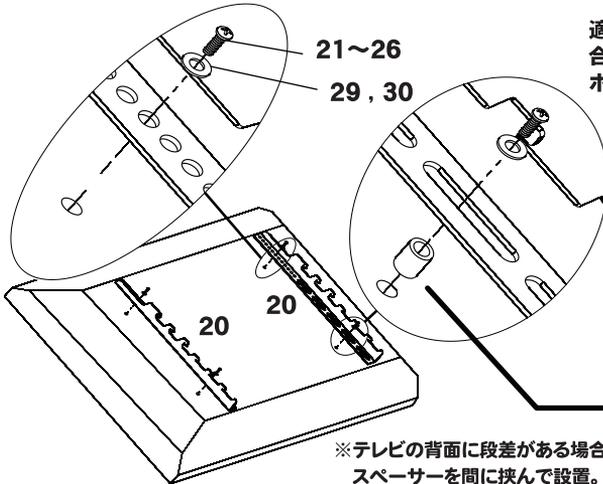
9		プラスチック 足 × 3	12		大ガラス用 目隠しメタルピン × 4 ※11に付いています
10A		パイプ長 × 2	13		長短パイプ締め用 六角スクリューピン × 8 ※10A、B、11に付いています
10B		パイプ短 × 2	14		メタル厚プレート ※ネジ穴大
11		足用接続パイプ × 4	15		プラスチック カバー支柱付き
16		メタル厚プレート & コネクトピース ※箱入り	20		テレビブラケット × 2
17		キャスター用 支柱 × 6	21		M 5-12 ネジ × 4
18		キャスター × 6	22		M 5-30 ネジ × 4
19		テレビプレート	23		M 6-12 ネジ × 4
24		M 6-35 ネジ × 4	28		M 6/M 8 スペーサー × 4
25		M 8-16 ネジ × 4	29		M 4/M 5 ワッシャー × 4
26		M 8-40 ネジ × 4	30		M 6/M 8 ワッシャー × 4
27		M 4/M 5 スペーサー × 4			

ステップ1 テレビへのテレビブラケットの取り付け

テレビブラケット [20] をお手元のテレビに取り付けます。もしブラケットが取り付け出来ない場合、設置を中断して販売店までお問い合わせください。



図を参考にして、ブラケットの上下左右に注意して取付を行ってください。M5～M8のサイズのネジ穴に合うようそれぞれ2種類の長さのボルトが付いています。万一、お手元のボルトが合わない場合、ご面倒ですが適当な太さと長さのボルトをホームセンター等でお買い求めください。



適切なネジとワッシャーを使用してください。
合うネジが無い場合、ご面倒ですが
ホームセンター等でお買い求め下さい。

テレビ背面に段差がある場合

テレビの背面に、曲面や段差ある場合、
スペーサーをテレビとブラケット
の間に噛ませて、設置してください。



※テレビの背面に段差がある場合、
スペーサーを間に挟んで設置。

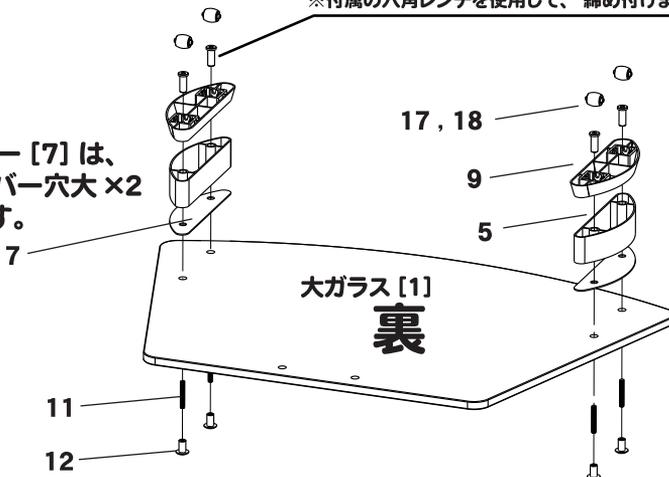
ステップ2 ガラス板への足、2個の取り付け

大ガラス [1] に左右の足を設置します。大ガラスを「裏にして」足を取り付けます。キャスターは「1方向キャスター」です。前後に引出せますが、左右には転がりません。

※付属の六角レンチを使用して、締め付けます。



部品ナンバー [7] は、
アルミ薄カバー穴大×2
を使用します。

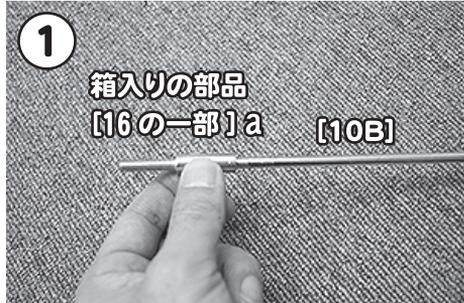
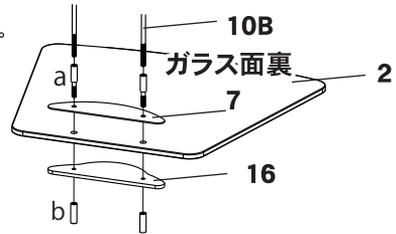


ステップ 3

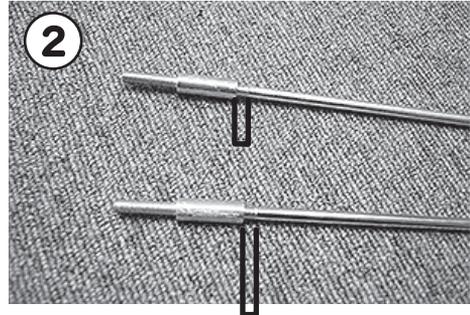
小ガラスを使用したパーツの組み立て

小ガラス [2] を使用して、右図の組み立てを行います。
イラストを良く見たうえで、
下の写真に従って組み立ててください。

- ガラス面の表裏に注意してください。
- 写真 5、6 は、小ガラス [2] を間に挟んでネジ
込んでいきます。



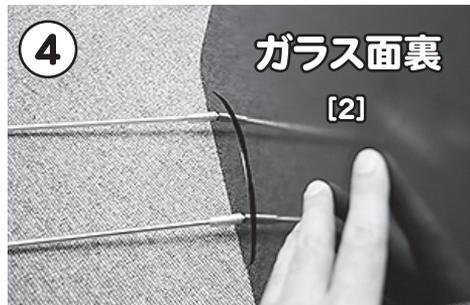
※コネクtpiece [16] の片方をねじ込みます。



※数ミリネジ山が余りますが、それで問題ありません。



※アルミ薄カバー穴小 [7] にパイプ短を差し込みます。



※小ガラス [2] を差し込みます。ガラス面裏表に注意。
ガラスが倒れないように支えながら作業します。



※上図を参考にしながら、メタル厚プレート&コネクtpiece [16] をネジ込んで組み立てます。小ガラス [2] を挟み込むようにネジ止めします。写真6を参考にしてください。





※コネクトピース [16] の残りの片方をねじ込みます。



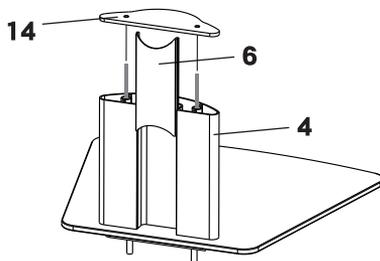
※2本のパイプ短にコネクトピースが組み合わさりました。

ステップ 4

ケーブルカバー他の取り付け

右図の組み立てを行います。
イラストを良く見たうえで、
下の写真に従って組み立てて下さい。

プラ製ケーブルカバー [6] を支柱・短 [4] に
滑り込ませておきます。



※支柱・短をパイプ短に差し込みます。



※メタル厚プレート（※ネジ穴大）[14] を置きます。

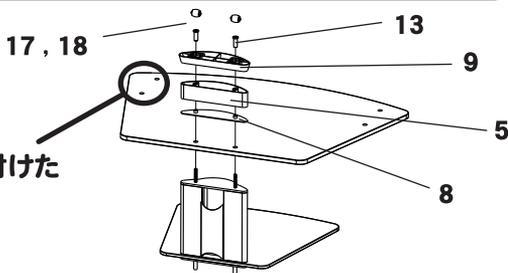
ステップ 5

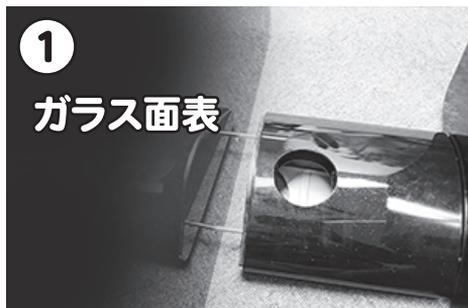
ガラス大パーツとガラス小パーツの合体

右図の組み立てを行います。
イラストを良く見たうえで、
次ページの写真に従って組み立てて下さい。



イラストでは、ステップ2で付けた
両足が省略されています。





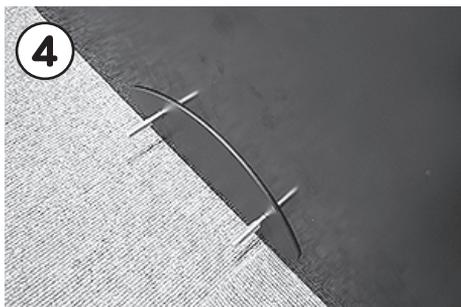
※大ガラス [1] に写真を参考に差し込みます。



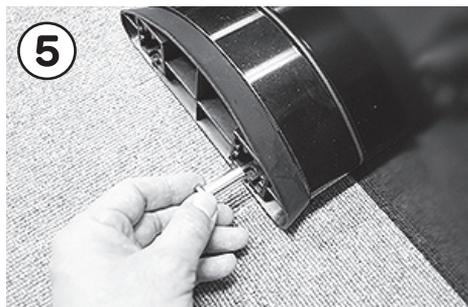
※大ガラス [1] を裏から見た所です。



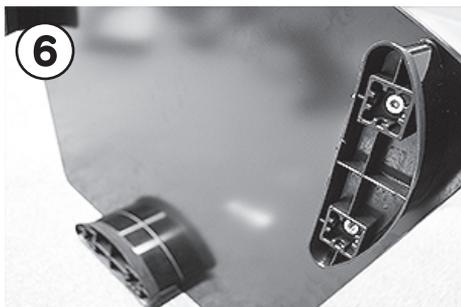
※プラスチック薄カバー [8] を差し込みます。



※向きを正しく差し込めば、写真の様にピッタリハマります。



※大ガラス底辺用アルミ支柱 [5] とプラスチック足 [9] を六角レンチで締めます。



※足が3本とも締まりました。後は、キャスターを取り付けて下さい。

キャスターは足の取り付け部に平行にあてがい、斜めにならないよう均等に押し込んでいただくとうまくはまります。

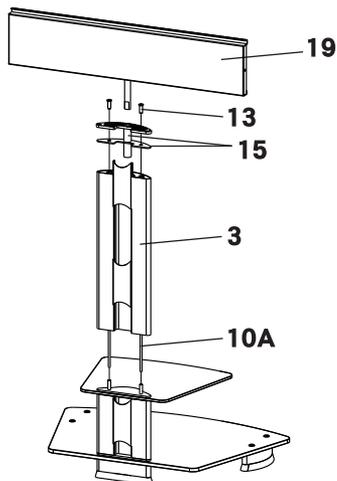
ここまでの組み立ての状態です。写真と同じ形になっているか、確認してください。



ステップ 6

支柱・長の組み立て

下図の組み立てを行います。
イラストを良く見たうえで、
併せて右の写真も参考下さい。



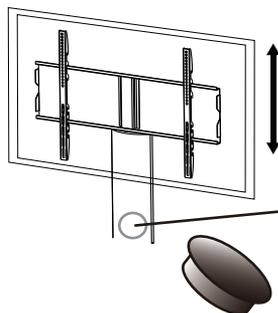
ステップ 7

完成とご注意

右図を参考にして、テレビブラケット [20] をテレビプレート [19] に引っかけます。まずは上部を引っ掛けて、その後下部を添わせるようにするとやりやすいでしょう。

テレビの自重を利用して、シッカリと固定されます。

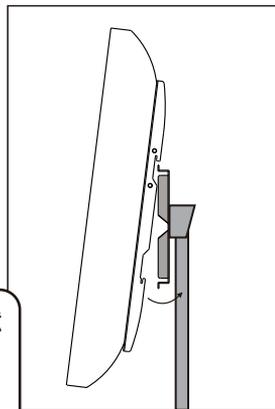
この時、引っ掛ける位置によって、お好みの高さに調節出来ます。



引っ掛ける位置により、
お好みの高さに。

配線キャップを使用する場合の注意

- 1) 支柱にはまっているグレーのリングを外します。
- 2) 配線隠しキャップをハメますが、キャップには支柱に添うように、微妙な曲線(歪み)がついています。一番キレイに収まるようにキャップを回転させてハメてください。



ご注意



最終的にしっかりと組立・取り付けが行われているか確認してください。
少しでも不安点があった場合、お近くの内装業者・電設業者様にチェックの依頼
をしてください。